



★八王子中だより★

★学校教育目標 『大志を抱け ひとみ輝く 八中生』

～ 賢く 豊かに 逞しく ～

★令和7年5月30日(金) さいたま市立八王子中学校学校だより

6月号

★HP アドレス <http://hachioji-j.saitama-city.ed.jp/> (生徒の学校生活の様子等をHPにアップしています)

感謝の気持ちと思いやり

校長 酒井 和浩



雨の日も多くなり、だんだんと「梅雨」が近づいてきていると実感する日々となりました。5月24日には体育祭を実施し、生徒が自分のため、クラスのために全力を尽くして取り組んでくれたことにとても誇りを感じています。また、たくさんの保護者・地域の皆様にもご来校いただき、改めて本校の活動に対してご理解、ご支援いただいていることに感謝申し上げます。

6月3日は本校の開校記念日です。特に本年度は40周年を迎えた節目の年となります。生徒の皆さんには、中学校で先生や仲間と一緒に楽しく生活できること、学習面や行事面、部活動など、保護者の方にたくさんの協力をいただいていること、そして行事など、地域の方に支援をいただいていることを、この日を機に改めて心に留め、感謝の気持ちを大切にして学校生活を送ってほしいと思います。また、八王子中の生徒として自覚をもって行動するとともに、生涯にわたって八王子中に対しての感謝の気持ちと八中生としての誇りを持ってほしいと思います。明日5月31日からさいたま市学校総合体育大会が実施されます。3年生の運動部員にとっては最後の大会となり、負けたら引退となる過酷な大会でもあります。3年生の選手は悔いのないよう、全力を尽くしてほしいと思います。また、1・2年生や応援する生徒は、多方面からサポートし、選手が活躍できる雰囲気を作り上げてほしいと思います。応援を含めたサポートも「相手を思いやること」に通じますし、選手もサポートを受けることに対して「感謝の気持ちを持つ」ことに通じます。そして、大会に参加する生徒は、学校の全生徒、保護者の方、地域の方の支えを胸に、そして八王子中の誇りを胸に、大いに躍動してください。

6月は「いじめ撲滅強化月間」です。この時期は、生徒が内面にストレスを抱え込みやすく、理由もなく不安になったり落ち込んだりします。また、衝動的な行動が増える傾向が見られるため、相手を身体的・精神的に傷つけたり、傷つけられたりします。いじめには4層の構造〔①いじめる生徒、②、観衆(はやしたてたり、おもしろがったりして見ている)、③傍観者(見て見ない振りをする)、④いじめられる生徒〕があり、直接的に加害・被害に関わるのはもちろんですが、いじめる生徒といじめられる生徒以外の「観衆」や「傍観者」の立場にいる生徒も大きく関わっています。いじめ撲滅に向けて、一人ひとりが相手の気持ちを考え、思いやり、傷つけない行動をとること、そして、「観衆」や「傍観者」の立場にならず、いじめに対して“No”や“Stop”と言える集団になることが重要です。本校におきましても、強化月間を中心に、年間を通して学校で取り組んでおります。また、生徒会本部や委員会活動でも生徒主体の取組を行っております。ご家庭や地域におかれましても、相手を傷つけることは絶対にしてはいけないこと、いやなことがあったらすぐに保護者や先生、友達に相談することをご指導いただき、学校・家庭・地域が協力し、一丸となって子どもの成長に携わっていきたいと思います。ご協力お願いいたします。